



2022年4月11日

各位

会社名 株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 グループCEO 安井豊明
 (コード番号: 4433 東証プライム)
 問合せ先 IR・広報部長 佐藤信一
 (TEL. 03-5924-6075)

2022年8月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異 及び2022年8月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月13日に発表した2022年8月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日発表の実績に差異が生じたこと、及び本日開催の取締役会において、2021年10月13日に発表した2022年8月期通期連結業績予想について修正することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年8月期第2四半期(累計)の連結業績予想と実績との差異 (2021年9月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,400	2,531	2,607	1,538	86.25
実績 (B)	31,944	3,337	3,358	1,941	108.82
増減額 (B - A)	3,544	806	751	403	
増減率 (%)	12.5	31.8	28.8	26.2	
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)	41,060	2,508	2,689	1,520	85.24

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用したこと等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は前期に比べて9,116百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益に与える影響はありません。

2. 差異の理由

2022年年初以降の新型コロナウイルス感染症の変異株の感染再拡大を受け、ワクチン接種受付コールセンターやワクチン接種会場の運営支援等、新型コロナウイルス感染拡大対策関連業務を当第2四半期においても継続して受託したことを主要因として売上高が前回発表した業績予想を上回りました。また、各段階利益においても、先述の売上高増加に伴う利益増加に加えて、経費の効率的な運用を継続したことにより前回発表した業績予想を上回りました。

3. 2022年8月期通期の連結業績予想について

2022年8月期通期 連結業績予想の修正（2021年9月1日～2022年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	58,590	5,000	5,100	3,000	168.14
今回修正予想（B）	60,500	5,500	5,550	3,250	182.15
増減額（B－A）	1,910	500	450	250	
増減率（％）	3.3	10.0	8.8	8.3	
（参考）前期実績 （2021年8月期）	84,225	4,787	5,125	2,774	155.51

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用したこと等により、今回修正予想の当期売上高は前期に比べて23,725百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益に与える影響はありません。

4. 修正の理由

先述の通り、当第2四半期連結業績の実績が前回発表した業績予想を上回ったことに伴い売上高、各段階利益の増加があったものの、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響が依然として不透明であることから、当下半期におきましても当社グループの各事業においてコロナの業績への影響を一定程度見込み通期連結業績の修正を行うものであります。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

以上